

ひとわざ(一技)名: センサとAIで土壌を見える化


1. 概要

HenryMonitorが開発した磁界式センサは、複数の周波数の磁界を発生させます。そして、各種信号を取り出し、AIを用いて様々な判定を行う技術を展開します。例えば、従来は約1ヶ月かかる土壌成分分析を短時間に分析することができます。これにより、時期を外さない施肥の最適化を実現し、農業の生産性向上を目指します。農業のDX化を目指し、現状では十分に確立していない土壌評価の利用技術も進めています。

写真・図(要点説明)

従来の土壌分析


- ・結果は1ヶ月後
- ・結果がわかる頃では施肥のタイミングが遅い
- ・畑の平均的な分析



HenryMonitorの分析

自社開発の磁界式センサで測定
+
AIを利用した分析

分析結果がその場でわかる



-- 土壌分析により土壌の変化を知る --

- ・土壌データを利用した農業のDX、精密農業へ展開
- ・農産物収量、品質の向上
- ・肥料、薬剤量の最適化

2. 企業概況

フリガナ	カブシキガイシャ ヘンリーモニター	フリガナ	コマツ タカフミ
会社名	株式会社HenryMonitor	代表者名	小松 隆史
		フリガナ	ナカノ シズカ
事業内容	農業土壌成分の分析、金属材料非破壊評価	窓口担当	中野 禪
主要製品	磁界式センサとAIを用いた土壌成分分析装置 金属非破壊評価装置		
フリガナ	ナガノケン スワシ シガ		
住所	〒392-0012 長野県諏訪市四賀942-2		
電話/FAX	050-3200-1206	E-mail	shizuka_n@henrymonitor.com
資本金(百万円)	42.6	設立年月	2020年6月
		売上(百万円)	—
		従業員数	4

特記事項(①特許取得・各種認証等取得状況②提供できる価値及び応用分野③SDGsへの取り組み 他

- ・磁界式センサを利用して、土壌分析以外にも金属成分・加工処理結果の分析、非破壊評価を行います。
- ・ワイナリー専門Webメディア「terroir.media」テロワールドットメディアを運営。古くから生産しているワイナリーから近年起業したワイナリーまで日本のワイナリー、日本ワインの魅力を伝えます。